

第4回腹赤小学校運営協議会の報告

1 期日 令和4年11月22日(火) 13:45~16:15

2 場所 長洲町立腹赤小学校 体育館 メディアルーム

3 参加者

長洲町教育委員会 : 川島 武 (課長補佐)
学校運営協議会委員 : 上野 峰廣 (平原区長)
福本 幸治 (清源寺区長)
田上 蘭子 (元町地域婦人会長)
中尾 清志 (町人権擁護委員)
徳永 伸介 (消防士ながす減災応急手当救命会)
村上 太一 (長洲こどもの海保育園長)
西山 利史 (元PTA会長)
堀本 美由紀 (地域学校支援コーディネーター)
左村 良一 (腹赤小学校長)
村田 裕紀 (腹赤小学校教頭)
欠席 : 田上 耕一郎 (ひまわりの里相談支援専門員)
西尾 憲明 (PTA会長)
松永 光親 (教育審議委員)

4 内容

(1) 「地域合同防災教室」の参観

- ・児童によるマイタイムラインの発表 (代表児童 : 5年生2名、6年生3名)
- ・地域の方による防災の取組の発表 (上沖洲 : 西山利史さん、平原 : 上野美登さん)
- ・参観者による感想発表

(2) 協議 「地域合同防災教室」について

- ・マイタイムライン作りをとおして、家族と防災について一緒に考える機会になっていた。
- ・オリジナルのマイタイムライン作りを行ったが、作りやすかったと児童から聞いた。スムーズな書き込みができていた。
- ・保護者、地域含め約50名の参加があった。
- ・マイタイムラインを作ったの感想や気づきの部分を、もっと深く掘り下げた発表になるともっとよかった。
- ・子供が地域の発表に質問する時間があってもよかった。
- ・参集型は地域の防災教育の取組が聞けて、地域間交流という点ではよかった。
- ・参集型よりも地域に分かれて行った分散型の方が、意見が活発に出たと思う。

【次年度への志向】

- ・地域や保護者の参加者をもっと増やすために、土曜日開催も検討してはどうか。
- ・婦人会、青少年赤十字とタイアップした防災教育もできる。
- ・防災マップ作りをすることで、地域を歩き、地域をより知ることができる。
- ・マイタイムライン作りと発表 (参集型) と防災マップ作りと発表 (分散型) を隔年で行うと、5・6年生どちらも学習できる。